

感染対策 ICT ジャーナル Vol.18 No. 3 2023 summer (2023 年 7 月発行)

Special feature

コロナ禍で浮き彫りとなった

高齢者施設・精神科病院の感染対策

■高齢者施設の感染対策

- ① 高齢者の特徴、問題となる感染症 中村 敦
- ② 感染症持ち込みの予防、発生早期発見の方策 岡田恵代
- ③ クラスター（アウトブレイク）発生時の対応 萩野貴志
- ④ 換気対策（エアロゾル感染対策）を含めた経路別予防策 川村英樹
- ⑤ 環境消毒の現状と課題への取り組み 中澤友也

- ⑥ 手指衛生遵守率向上の取り組み—急性期病院に勤務する感染管理担当者の介入 浅野美奈子ほか

■精神科病院の感染対策

- ① 精神科患者の特徴と療養の特殊性 糠信憲明
- ② 感染症持ち込みの予防、発生早期発見の方策 川内健史
- ③ クラスター（アウトブレイク）発生時の対応 西村和子
- ④ 個人防護具着脱・手指衛生向上と物品の管理 富田 泉ほか
- ⑤ 換気と環境消毒—構造の特殊性、一般病棟との違い 池ヶ谷訓章

感染対策 ICT ジャーナル Vol.18 No. 4 2023 autumn (2023 年 10 月発行)

Special feature

耐性菌の最新動向・感染対策と AST

■耐性菌の最新発生動向と感染対策のポイント

- ① メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 詫間隆博ほか
- ② バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE) 戸叶美枝子ほか
- ③ ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP) 酒井 純ほか
- ④ 多剤耐性アシネトバクター (MDRA) 堀野哲也
- ⑤ 基質特異性拡張型 β ラクターマーゼ (ESBL) 産生菌 鈴木克典

- ⑥ カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 原田壮平
- ⑦ 多剤耐性緑膿菌 (MDRP) 森島雅世ほか

■抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の役割

- ① 医師の立場から 千酌浩樹
- ② 薬剤師の立場から 植田貴史
- ③ 看護師の立場から—特定行為研修修了者の観点も含めて 小野寺隆記
- ④ 臨床検査技師の立場から 大城健哉

感染対策 ICT ジャーナル Vol.19 No. 1 2024 winter (2024 年 1 月発行)

Special feature

カテーテル関連

血流感染予防の最新知見

■おさえるべき血流感染予防の指針

- ① 血管内留置カテーテル関連感染予防のための CDC ガイドライン—2017 年部分改訂 森兼啓太
- ② SHEA/IDSA/APIC 急性期病院における中心静脈ライン関連血流感染予防のための戦略 2022 年 update 川本雄也ほか

■血管内留置カテーテル管理のキモ

- ① バンドル戦略 松島由実

- ② サーベイランスの活用 窪田志穂
- ③ カテーテルの挿入・交換・抜去 水上由美子
- ④ 新生児・小児のマネジメント 日馬由貴
- ⑤ 透析患者のマネジメント 帯金里美

■デバイスの最新知見

- ① 中心静脈カテーテル—PICC、CV ポート、皮下トンネル型中心静脈カテーテル 古賀睦人ほか
- ② 末梢静脈カテーテル 塚田真弓
- ③ 閉鎖式輸液システム、消毒薬含有キャップ、ドレッシング材 市江 希
- ④ 血液透析カテーテル 多湖ゆかり

感染対策 ICT ジャーナル Vol.19 No. 2 2024 spring (2024 年 4 月発行)

Special feature

医療従事者を守る

職業感染制御の再点検

- 血液・体液曝露予防、呼吸器感染予防による職業感染制御の重要性 國島広之
- 「感染予防のための個人防護具 (PPE) の基礎知識とカタログ集 2022 年版」の臨床現場での活用法 吉川 徹
- エピネット日本版サーベイランスの活用 網中真由美
- 注射手技の基本と針刺し防止機能付き製品の使いこなし方 間平珠美

■個人防護具の使用

- ① 個人防護具の着脱時のポイント 小美野勝
- ② 電動ファン付き呼吸用保護具 (PAPR) の使用方法 大石貴幸

■スタッフのワクチン接種戦略

金井信一郎

■領域別スタッフの曝露対策のポイント

- ① 救急外来・手術室 山下幾太郎ほか
- ② 介護スタッフ 西村小百合
- ③ 訪問診療 南 希成
- ④ クリニック 柳沢如樹

感染対策 ICT ジャーナル Vol.19 No. 3 2024 summer (2024 年 7 月発行)

Special feature

新型コロナを経て見直す

隔離予防策—手指衛生と接触予防策

- 「隔離予防策のための CDC ガイドライン 2024 年改訂ドラフト版」Transmission Via Touch について 矢野邦夫

- 原因菌不明時の先制的な感染対策 加藤英明

■手指衛生と手荒れ対策

- ①手指衛生の守るべきタイミング 森野誠子
②リンクナースとの連携強化による手指衛生の徹底とその成

果

- ③手荒れ対策による手指衛生遵守率の向上

■環境整備

- ①耐性菌対策としての紫外線照射の導入と運用

- ②環境消毒薬・ワイプの管理と手技

■病原体別接触予防策の実践

- ①多剤耐性菌

- ②クロストリディオイデス・ディフィシル

- ③ノロウイルス、ロタウイルス

- ④疥癬

三田村裕子

梶川智弘

金森 肇

岡崎悦子

山田康一

水谷 哲ほか

黒沼幸治

吉田博昭

感染対策 ICT ジャーナル Vol.19 No. 4 2024 autumn (2024 年 10 月発行)

Special feature

見極めて強化する 流行期の感染対策

- インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・輸入感染症等変わりゆく日本の感染症流行 塚田敬子ほか

■流行期の疾患の理解と感染対策のポイント

- ①呼吸器感染症—新型コロナウイルス、インフルエンザ等 宇野俊介ほか
②感染性胃腸炎—ノロウイルス等 大石智洋
③蚊媒介感染症—デング熱等 清水少一

■領域別流行期の感染対策のポイント

- ①外来・救急外来

- ②小児科

- ③入院病棟

- ④高齢者施設

- ⑤精神科病院

■Focus

- ①流行期に備えた感染症における地域連携ネットワーク構築の重要性 鈴木 潤ほか

- ②ヒトノロウイルスに対する環境清拭を再考する 小阪直史

太田浩平ほか

田中沙紀ほか

堀野哲也

村上啓雄

加藤紘子

感染対策 ICT ジャーナル Vol.20 No. 1 2025 winter (2025 年 1 月発行)

Special feature

経営的視点で見る

組織で取り組む感染制御

■2024 年診療・介護報酬改定とその対応

- ①感染対策向上加算 田中健之
②外来感染対策向上加算 川島 崇
③高齢者施設等感染対策向上加算 山根のぞみ

■アウトブレイク時の費用

- ①COVID-19 アウトブレイク収束に要する費用 高山直樹

- ②インフルエンザアウトブレイク収束に要する費用

橋本麻子ほか

■感染制御による医療費削減

- ①SSI 対策による医療費削減

- ②抗菌薬適正使用による医療費削減

■組織で取り組む感染制御

- ①病院機能評価受審の実践

- ②JCI 認証取得の実践

- ③ISO9001 認証取得の実践

- ④有事に備えた感染対策物品の備蓄

山田浩司

沢田佳祐

小林 治

中川雅貴

野路加奈子

田辺正樹

感染対策 ICT ジャーナル Vol.20 No. 2 2025 spring (2025 年 4 月発行)

Special feature

知識を整理する

手指衛生最新版

■手指衛生の指針の活用

- ①実臨床における WHO「手指衛生 5 つの瞬間」 川上和美
②WHO「手指衛生自己評価フレームワーク」の活用

黒木利恵

- ③CDC 手指衛生教育の 4E's プログラム 中澤 靖

- ④日本環境感染学会「生体消毒薬の有効性評価指針：手指衛生 2023」の活用 中川博雄

■手指衛生の教育法

- ①WHO TTT (Train the Trainers) in hand hygiene

日本での取り組み

- ②VR を用いた手指衛生教育

■手指衛生向上のためのコミュニケーション

- ①TeamSTEPPS の手指衛生への活用

- ②手指衛生遵守率アップのための組織マネジメント

美島路恵

濱野飛鳥

■手指衛生の実践

- ①手指衛生の評価—評価は消費量なのか回数なのか

- ②手指消毒薬の成分と実施回数による有効性への影響

- ③遵守率向上のための手荒れケア

- ④手指衛生における新たな試み

- オゾン水を用いた手洗いの最前線

岡本 耕

森兼啓太

石井 幸

仲村 究